

2022年3月25日



各位

DBJ BCM 格付取得について

上越ケーブルビジョン株式会社(以下「JCV」、本社:新潟県上越市、代表取締役社長:齋藤俊幸)は、この度、株式会社日本政策投資銀行(以下「DBJ」※1)の防災及び事業継続に関する「DBJ BCM 格付※2」融資制度において、「防災及び事業継続への取り組みが優れている」という格付を取得しました。

今回、以下の点で高い評価をいただきました。

- (1) 重要設備・機器類の浸水対策を実施しているほか、概ね全社員が救急救命講習を受講することで災害時に対応可能な人材を確保するなど、ハード・ソフトの両面から実行性のある防災力の強化に努めている点
- (2) 社長の高いトップコミットメントのもと、2030年度までのBCM運用計画を策定しPDCAを確立したうえで、電源の確保や資機材を整備するなど経営資源に係るボトルネック対策を継続的に実施している点
- (3) 中枢機能の拠点分散や伝送路の二重化を行っているほか、工事事業者や同業他社と災害時における相互扶助の協定を締結するなど、社外リソースも活用した早期復旧戦略を有している点

放送・通信事業を担うJCVは、災害発生時に業務を継続させ、必要な情報を地域の皆様へ提供するため、非常用電源設備の能力増強や災害時には移動電源として活用できる電気自動車を導入し、また、事業拠点の分散化を進めることによりリスク回避策を進めております。これからも防災体制の見直しと強化を進め、日々の生活を支える基盤事業者として地域の皆さまから信頼され、必要とされる情報サービス事業者を目指して努めてまいります。

※1 DBJ <https://www.dbj.jp/>

※2 DBJ BCM 格付 <https://www.dbj-sustainability-rating.jp/bcm/overview.html>

上越ケーブルビジョンについて

1984年12月設立の新潟県上越市・妙高市を事業エリアとするケーブルテレビ事業者。自主放送サービスに加えコミュニティFMやWEBサイトの運営にも取り組み、地域に根ざしたニュースや生活に役立つ情報番組を提供している。自社運営サイトである「上越妙高タウン情報」ではリアルタイムで情報を発信、全国に閲覧者が広がる。今後も地域連携を進め、地域コンテンツの発信を強化する方針にある。

<参考> 上越ケーブルビジョン <https://www.jcv.co.jp/>

上越妙高タウン情報 <https://www.joetsu.ne.jp/>

上越ケーブルビジョン株式会社 管理部
TEL:025-526-3476(平日 9:00~18:00)